

29 自治体DX

事業概要

市役所内の業務効率化を進め、余裕ができたマンパワーでより良い行政サービスを充実させる。

庁内無線LGMAN環境構築事業

地方公共団体が電子メールやWebページをセキュアなネットワーク上で利用できる仕組みを提供するLGMAN（行政総合ネットワーク）の庁内LAN環境は、現在全て有線接続となっています。

有線接続であるため、端末の配置や移動は各部署に設置しているネットワーク機器から配線する必要があり、各職員において容易に移動させることはできない現状です。

当該ネットワークに属する端末数の多い本庁舎及び北庁舎についてLAN環境を無線化することにより、職員の端末利用にかかる利便性の向上及びコスト削減を図ります。

事業費用：14,080千円

事業メリット

端末の設置・移設時に配線が不要となる。

⇒ケーブル購入費用減、職員負担減

自席利用端末の会議室への持ち込みが可能

⇒資料の印刷コスト減、利便性の向上

勤怠管理システム導入

現在、タイムレコーダーに印字したもので出退勤の確認をしていますが、手作業による集計等により管理工数が増加しています。

システムで管理することにより、集計作業等が自動でできるようになり、管理工数の減少、ペーパーレス、勤務状況の分析や統計情報の活用ができるようになります。

事業費用：14,776千円

